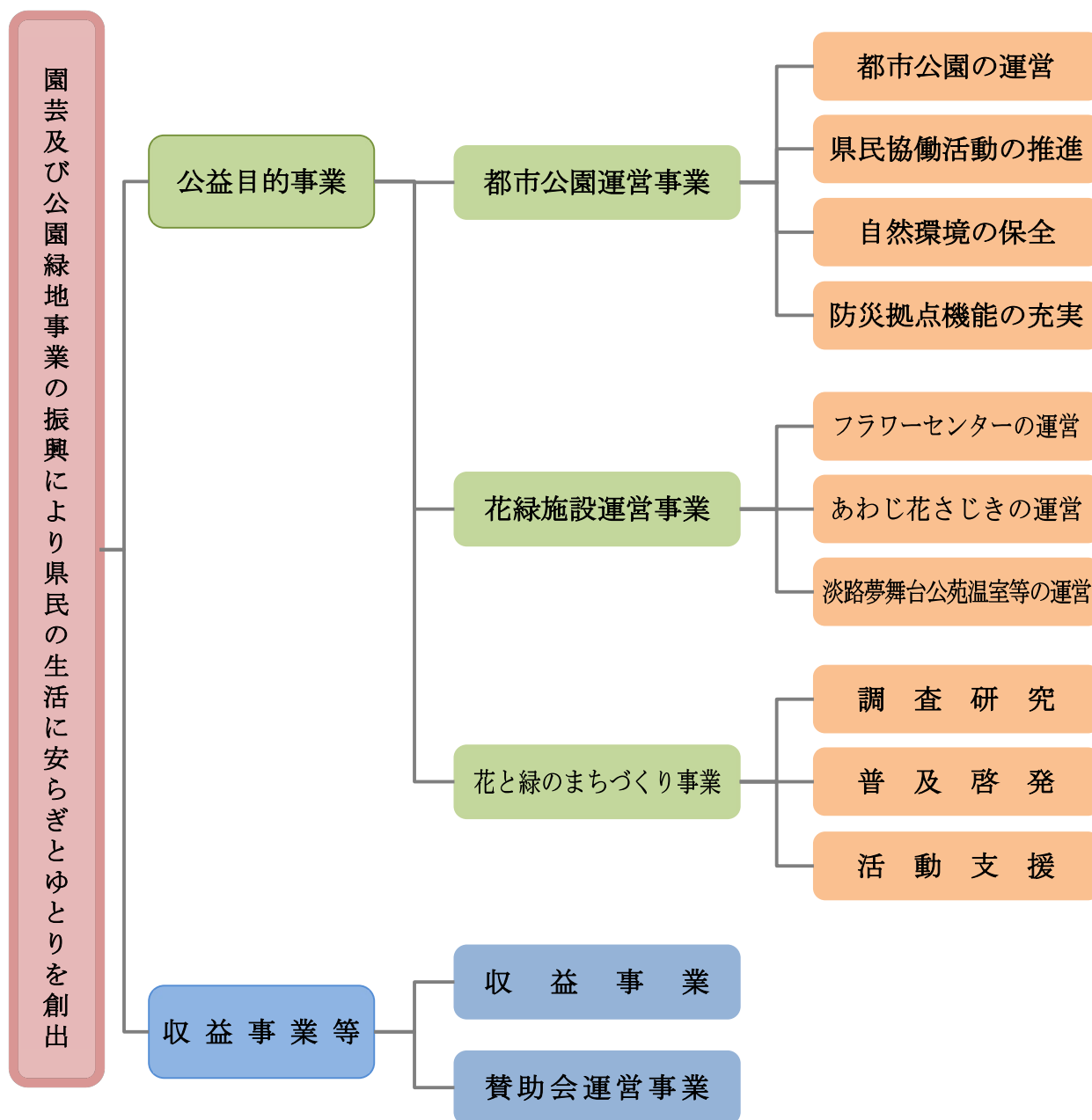


令和6年度 事業計画書

公益財団法人兵庫県園芸・公園協会

令和6年度 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会事業体系表



■SDGsの趣旨を踏まえた取組の推進

SDGsは、公益財団法人兵庫県園芸・公園協会（以下「当協会」という。）の設立趣旨及び経営理念にも合致するものであることから、令和6年度の事業展開に当たっては、当協会事業とSDGsの目標との関連を強く意識しつつ、持続可能な社会の実現に寄与する様々な事業を積極的に推進していく。



- 当協会が管理運営する都市公園や花緑施設等は、年齢や性別、障がいの有無等に関わらず、多様な人々が利用する憩いの場であるとともに、環境保全や防災等の面においても大きな役割を果たす重要な地域資源である。

この認識のもと、当協会では、歴史文化遺産や自然環境の保護・保全、都市と農村との交流、官民パートナーシップによる運営等にも取り組んできたところであり、今後も引き続き公園利用者への各種啓発や教育的プログラムの実施等を通じSDGsの趣旨を踏まえた取組を推進していく。

令和6年度事業計画

都市公園等の健全な利用を図るとともに、花と緑を育てる技術及び公園緑地に対する愛護精神の普及啓発を促進し、園芸及び公園緑地事業を振興することにより、兵庫県民の生活に安らぎとゆとりをもたらし、明るく潤いのある社会の創造に寄与することを目的とする。このため、公益目的事業として「都市公園運営事業」、「花緑施設運営事業」、「花と緑のまちづくり事業」を3つの柱とした事業に加え、これに関連する収益事業等を実施する。また、公益財団法人としての社会的使命とその意義を踏まえ、地域連携や県民の参画と協働による公園運営、地域文化の振興等、公的セクターならではの先導的な事業展開を行う。

令和6年度は、公園・花緑施設の魅力を一層高めるため、「24時間・365日・360°でワクワク」をコンセプトに以下の取組を推進して着実に実績を積み重ね、協会のノウハウ及び連携のネットワークを生かしながら、令和6年度に公募が予定されている播磨中央公園、西猪名公園、赤穂海浜公園、舞子公園、フラワーセンター及びあわじ花さじきの6施設の指定獲得に向けて取り組む。

令和6年度 of 主な取組

1 24時間・365日・360°でワクワク（既存ルールに捉われない公園利用の促進）

(1) 夜間も含めた公園利活用

ア 手持ち花火を楽しめる機会の提供

R5年度に明石公園・舞子公園で実施した成果や利用者の反響を生かし、子どもたちが日常的に手持ち花火を楽しめる機会を提供する。

イ 利用日時・時間の拡大

① 舞子公園の舞子海上プロムナード

- ・海上47メートルの明石海峡大橋からの眺望を生かし、壮観な初日の出を眺められるお正月特別開館を実施
- ・夕日や夜景を見ながら軽食を楽しむ舞子Sunset&Nightを開催（今までの営業は日没まで）

② 舞子公園の旧武藤山治邸

- ・JAZZ LIVE付地産地消のディナーを提供（今までの営業は17時まで、飲食禁止）

③ 西猪名公園のウォーターランド

- ・ナイトプールや、プールの利用期間以外の春秋のバーベキューを実施（今までの営業時間：17時まで、営業期間：6月中旬～9月中旬）

(2) 空から360°の視点で公園の絶景を楽しむ空中散歩

フラワーセンター及び舞子公園で気球試乗体験を実施するほか、各公園のドローン映像を活用し、空から360°の絶景を発信する。

(3) 利用者ニーズに合わせた駐車場運営

多様な利用ニーズに対応し、駐車場の入庫可能時間を24時間に拡充するなどのサービス向上を行うとともに、料金体系の適正化を図る。



区分	入庫時間（変更前）	入庫時間（変更後）
明石公園	5時30分～23時00分	24時間
舞子公園	5時00分～23時00分	24時間

(4) 地域個性を生かしたデイキャンプ

令和4年に初めて三木総合防災公園で行ったデイキャンプのノウハウを生かし、各公園の特色を生かしたデイキャンプを実施する。

[実施公園] 播磨中央公園、西猪名公園、三木総合防災公園、丹波並木道中央公園



2 能登半島地震を契機とした「事前の備え」の意識の普及啓発

令和6年能登半島地震を通じ、改めて災害時の「事前の備え」の重要性が明らかとなった。

広域防災拠点を複数運営する当協会の強みを生かし、「楽しみながら防災を学ぶ」をコンセプトに防災イベント等を通じて防災意識を醸成する「フェーズフリー」の公園につなげていく。

まず、三木総合防災公園で先進的な取組を実施し、各公園に横展開を図る。



【実施内容】

- ① 防災スポーツイベント
- ② デイキャンプと連携した非常食試食・起震車体験等のイベント
- ③ スポーツフェスタ等の子どもたちを中心とした防災イベント

3 公園特性を生かした事業の展開

(1) 播磨中央公園サイクリングコースの利用促進

「自転車のまち」を推進する加東市や加東市観光協会と連携し、全国トップクラスの7.2kmに及ぶサイクリングコース(R5.10.9 オープン)の利用を促進するとともに、JBCF（全日本実業団自転車競技連盟）主催の自転車競技大会やBMX大会等の誘致、一般利用者によるサイクリング利用の促進に取り組む。



(2) グラウンド・ゴルフ等のスポーツの利用推進

各公園の優れたグラウンド・ゴルフ環境を生かし、淡路佐野運動公園における全国グラウンド・ゴルフ交歓兵庫県大会の開催を契機とした兵庫県グラウンド・ゴルフ協会との連携を踏まえ、各地で大会等を実施する。また、舞子公園における毎日甲子園ボウルの芝生移設を契機としたアメリカンフットボール関係者との連携を踏まえ、舞子公園を中心に、アメリカンフットボールの振興につながる取組を推進する。



【実施内容】

淡路佐野運動公園：兵庫県グラウンド・ゴルフ交歓大会（県大会）

三木総合防災公園：グラウンド・ゴルフ月例大会

第13回三木総合防災公園グラウンド・ゴルフ大会（県大会）

第19回ひょうご生涯スポーツグラウンド・ゴルフ大会（県大会）

赤穂海浜公園：グラウンド・ゴルフ競技大会

舞子公園：タッチフットボール大会

(3) 民間事業者と連携した大型野外フェスの開催

令和5年5月に野外フェス「ARIFUJI WEEKENDERS」を有馬富士公園で初開催した。当フェスを公園及び地域の新たな観光資源として位置づけ、令和6年度も県・三田市と連携を図りながら支援を行い、地域振興・地域活性化を図る。



(4) インバウンド誘客の推進

ア 2025大阪・関西万博に向けた国内外からの誘客促進

ひょうごフィールドパビリオンに対応し、各公園の特性を生かした体験型の観光を実施する（舞子公園、フラワーセンター、播磨中央公園、三木総合防災公園）。



【体験プログラムの例】

舞子公園：絶景！舞子浜・明石海峡大橋を丸ごと体感

三木総合防災公園：やってみよう!!災害への備え（防災体験学習：県広域防災センター）



イ 多言語デジタルガイドの導入

R5年度に導入したスマホアプリを活用し、尼崎の森中央緑地や舞子公園、淡路島公園の魅力をインバウンド客に発信する。

4 デジタル技術を活用した戦略的な事業展開

ソフトバンク(株)と連携して「DS. Insight for Partner」を導入し、携帯電話の位置情報・検索情報をもとに人流動向や検索内容を分析の上、利用者の属性・ニーズ等を踏まえた企画立案・広報を展開する。



また、スマートフォンで現場の状況（被災状況や施設の不具合等）を共有・蓄積できるシステムを明石公園で試行し、課題を整理した上で他公園に拡充する。

公益目的事業

I 都市公園運営事業

地域連携や県民の参画と協働を基本に都市公園を運営し、県民一人一人の生活に憩いと安らぎを提供するとともに、安心と充実の新たなコミュニティづくりを推進する。また、公園の特性を生かして、自然学習プログラムを実施するなど、自然環境保全の取組を推進するとともに、防災拠点機能の充実を図るため、地域連携防災訓練等を実施するほか、各公園の特性に応じた適切かつ効率的な公園運営を行う。



なお、令和5年度に指定管理者の公募が初めて実施された三木総合防災公園について、当協会とミズノ(株)、(一社)兵庫県サッカー協会、(一社)兵庫県テニス協会による共同事業体が令和6年度からの指定管理者として決定された。

1 都市公園の運営

都市公園のもつ機能を最大限に発揮させるため、施設管理の充実に加え、そのフィールドで展開される様々なソフト事業を含めた管理運営の充実を図り、各公園の特性に応じた適切かつ効率的な運営を行う。



(1) 交流イベントの開催

都市公園を中心とした地域間や世代間の交流を図るため、各公園の特色を生かした地域密着型の交流イベントを開催する。

公園名	主な事業
明石公園	明石城旗学童軟式野球大会 
播磨中央公園	新緑・こどものまつり、 <u>デイキャンプ</u>
西猪名公園	ウォーターランド無料開放デー、西猪名公園まつり、 <u>デイキャンプ</u>
赤穂海浜公園	タテホわくわくランド「わくわくフェスタ」(春・秋・お正月) 
淡路島公園	淡路島公園を楽しもう祭り
舞子公園	星の観望会、旧武藤山治邸明治の洋館カフェ、ステーションマルシェ舞子公園、 <u>プロムナード正月特別営業(再掲)</u>
一庫公園	こども縁日(春・夏・正月)、里山の暮らしの体験イベント、北摂里山の日、こども北摂里山探検隊 
有馬富士公園	ありまふじフェスティバル、ありまふじ公園感謝祭、夏のジョイント夢プログラム、パークイルミネーション
淡路佐野運動公園	ミズノスポーツフェスタinボールパークあわじ
三木総合防災公園	グラウンド・ゴルフ大会、 <u>防災を学ぶデイキャンプ</u>
丹波並木道中央公園	丹波なみきみちまつり、なみきみちわくわくフェスティバル、 <u>デイキャンプ</u>
国営明石海峡公園	明石海峡公園・春のカーニバル2024、秋のカーニバル2024、あいな里山フェスタ 
尼崎の森中央緑地	森のフェスタ、森のマルシェ

トピックス

地域個性を生かしたデイキャンプ

従来、県立都市公園ではデイキャンプを開設していなかったが、令和4年に実施した三木総合防災公園を皮切りに、令和5年度は4つの公園でデイキャンプを実施した。

利用者アンケートではほぼ全員が「満足」の回答で「春にも実施してほしい」などの拡充への要望もあり、利用ニーズの掘り起こしにつながっている。

公園名	特徴	利用組・人数	開催日数
三木	防災を学びながらのキャンプ	286組1,279人	34日
西猪名	使っていない時期のプールサイドを活用	59組 433人	18日
赤穂	カキ等の地元食材を堪能	28組 183人	35日
丹波	かやぶき民家のおくどさんでキャンプ	14組 33人	3日



(2) 公園ガイドの実施

公園スタッフ等による公園ガイドに加え、住民グループやボランティアによる公園ガイドを実施し、都市公園の魅力アップと利用促進を図る。



公園名	主な事業（鉤括弧内はボランティアグループ名）
明石公園	明石観光協会やボランティアと連携し、明石城の櫓ガイドや園内ガイドを実施する。
淡路島公園	「淡路島公園楽しもう会」等と連携し、園内の自然を紹介するガイドを実施する。
舞子公園	舞子公園ガイドボランティアや垂水観光ボランティアの協力により、公園の歴史等を紹介する「舞子公園ガイド」を実施する。
一庫公園	スタッフや公園活動団体によるガイドを実施する。
有馬富士公園	夢プログラム団体等による自然観察や里山・棚田保全活動等のガイドを実施する。
国営明石海峡公園	「海峡フレンズ」により、季節の見どころを案内する公園ガイドを実施する。
尼崎の森中央緑地	スタッフによる園内ガイドを実施する。

(3) 園芸教室・体験講座等の実施

花と緑に関する知識の普及及び栽培技術の向上を図るため、園芸教室・体験講座等を実施する。また、淡路景観園芸学校と連携し、園芸療法士によるセルフ・ヒーリング講座を、舞子公園と明石公園に加え三木総合防災公園で開催する。



公園名	主な事業
明石公園	セルフ・ヒーリング講座
播磨中央公園	バラ剪定講習会、花と緑の教室
西猪名公園	園芸療法講習会
赤穂海浜公園	花と緑の教室
淡路島公園	アジサイ剪定教室、ハーブクラフト教室
舞子公園	樹木観察会、ワークショップ、セルフ・ヒーリング講座
一庫公園	花と緑の教室
有馬富士公園	花と緑の教室、フラワーアレンジメント教室
<u>三木総合防災公園</u>	<u>セルフ・ヒーリング講座、園芸療法を体験できるマップ作成</u>
丹波並木道中央公園	花と緑の教室
国営明石海峡公園	花と緑の相談コーナー、草木染め教室
尼崎の森中央緑地	郷土種グリーンフェスタ(郷土種野草講座)、野の花Labo

(4) 植物管理

都市公園のもつ、良好な都市環境を確保する機能を最大限に発揮できるよう、各公園の特性を踏まえ、芝生・草地・樹木等植物の保全育成管理を行う。特に、樹木管理では、近年全国的に拡大しているナラ枯れや桜を枯死させるクビアカツヤカミキリを注意監視する。また、舞子公園では、樹木医会と連携して過密化や育成状態に課題がある松の保全活動に取り組む。明石公園においては、桜守ボランティアと連携し桜の保全活動に取り組むほか、播磨中央公園では、病害虫の駆除や剪定等により桜の樹勢回復を図る「桜の園桜活性化事業」を実施する。

(5) 施設管理

風水害や地震・津波等の自然災害をはじめ、事件・事故等のあらゆる危機的要因への対応方策をまとめた「危機管理マニュアル」をもとに、公園施設利用者の安全・安心の向上に重点を置いた施設管理に取り組む。

施設の老朽化対策として、点検結果や利用者要望等を踏まえた「公園等施設修繕・更新計画」を策定し、本来管理者と情報共有することで、適切な修繕・更新につなげる。また、点検等においては、スマートフォンで現場の状況(被災状況や施設の不具合等)を共有・蓄積できるシステムを明石公園で試行し、業務の効率化を図る。

(6) 県立都市公園等の整備受託

県が実施する公園工事や植栽工事等の円滑化を図るとともに、利用者ニーズを踏まえた工事となるよう、工事等の整備業務を受託する。

(7) 公園等の管理運営に係る評価・検証委員会の開催

公園等の管理運営について、専門・技術的観点から定期的に評価・検証を行い、継続的に管理運営の質を高めていくことを目指し、評価・検証委員会を開催する。

2 県民協働活動の推進

多様化・高度化する公園ニーズに対応し、誰もが利用しやすい公園環境を整えるとともに、公園利用の一層の活性化を図るため、地域連携や県民の参画と協働による魅力あふれる公園づくりを推進する。



(1) 住民参画団体との連携・支援

住民グループやボランティア、地域で芸術・文化活動を行っている個人・団体等と連携した様々なプログラムを展開するとともに、これら住民参画団体による自発的な取組を支援し、参画と協働による公園づくりを推進する。

公園名	主な事業（鉤括弧内はボランティアグループ名）	
明石公園	「明石公園の自然に親しむ会」や「明石公園桜守ボランティア」等と連携し、園内の希少種植物や絶滅危惧種・桜・バラ園の保全活動を推進する。	
播磨中央公園	「楽しめる公園をめざす会」や「ハチドリの会」等と連携し、花壇の植栽等を実施する。	
西猪名公園	「チェリーセージの会」と連携し、花壇の植栽等を実施する。	
赤穂海浜公園	「赤穂大空会」と連携し、凧あげ大会等を実施する。また、「尾崎地区まちづくり連絡協議会」が実施するグラウンド・ゴルフ競技大会の開催を支援する。	
淡路島公園 あわじ石の寝屋緑地	「淡路島公園楽しもう会」等と連携し、公園・緑地の自然や施設を活用した環境体験学習等を実施する。	
舞子公園	公園ガイドボランティアの一部会員により結成された「舞子公園ボランティア」が、県民まちなみ緑化事業を利用して花壇や芝生の植栽管理を実施する。	
一庫公園	「ひとくら森のクラブ」等と連携し、自然観察の森・クヌギ林の保全・再生や炭焼き体験塾、こども縁日等のプログラムを実施する。	
有馬富士公園	住民グループと連携し、自然や文化、健康等に関するイベント等を行う”ありまふじ夢プログラム”を実施する。 「かやぶき民家を守しよう会」と連携し、かやぶき民家の維持管理及び伝統文化を体験する四季折々のイベントを実施する。	

淡路佐野運動公園	「バーベナあわじ」と連携し、花壇の植栽等を実施する。
三木総合防災公園	NPO法人ひょうご森の倶楽部等と連携し、里山林の適切な管理を行う。また、あじさいフローラみきのあじさいマイスター等と連携し、花壇の適切な管理を実施する。
丹波並木道中央公園	「木工サポーター」と連携し、園内で伐採・製材した間伐材を活用して、ベンチや遊具等の製作等を行う。また、公園を拠点に活動する市民団体のネットワーク”なみきみちクラブ”と連携し、共催でイベントや体験講座等を実施する。
国営明石海峡公園	「海峡フレンズ」や「あいな里山フレンズ」と連携し、花壇の植栽やイベント等を実施する。
尼崎の森中央緑地	「アマフォレストの会」や市民が参加する”森の会議”等と連携し、イベント等を実施する。



(2) 地域連携による地域活性化事業の実施

地元住民や自治会、自治体、企業等と連携し、都市公園を活用した地域活性化事業を推進する。

公園名	主な事業
明石公園	<p>〔明石薪能〕 明石薪能の会及び(公財)明石文化国際創生財団等と連携し、協会所有の組立式能舞台を利用した薪能を開催する。</p> <p>〔時のウィーク〕 <u>時・感動推進会議</u>と連携し、鉄砲隊の演武や武者行列、明石城を彩るランタン等の催し物を実施する。</p> <p>〔明石城まつり〕 明石市内の文化・歴史や商工関係の団体等と連携し、どんとこいまつりや武道演武等を実施する。</p> <p>〔明石公園菊花展覧会〕 明石市等と連携し、明石の秋を彩る恒例行事として菊花展覧会を開催する。</p>
播磨中央公園	〔はりちゅうの日〕 加東市やはりちゅうの日実行委員会と連携し、地域交流イベントを実施する。
赤穂海浜公園	〔赤穂塩まつり〕 赤穂を元気にする会と連携し、塩とふれあう地域交流イベントを実施する。
淡路島公園	地域の就労支援事業所等と連携し、農産物を販売する。
舞子公園	〔たるみっこまつり〕 神戸まつり垂水区協賛会・垂水区役所と連携し、ふれあい区民の祭りである「たるみっこまつり」の実施や地元子供会が実施するたこあげ大会を支援する。
一庫公園	〔川西一庫ダム周遊里山ファンラン〕〔ひょうご北摂里山ライド〕 川西市・兵庫県と連携し、湖畔の園路を利用したマラソンやサイクリングイベントを支援する。



有馬富士公園	<p>[ひょうご北摂里山ライド] 兵庫県と連携し、休養ゾーンのエイドステーション設置等を支援する。</p> <p>[森の図書館] 三田市立図書館や三田市有馬富士自然学習センター、人と自然の博物館と連携し、移動図書館での図書の貸出や絵本の読み聞かせ等の公園内で図書と親しむ事業を実施する。</p>
淡路佐野運動公園	<p>[女性や障害者等のスポーツ利用促進] 淡路市等と連携し、<u>女子野球、女子サッカー等の大会を誘致するとともに、障害者の大会誘致</u>や日常的な利用を支援する。</p> <p>[障害者の就労支援] 花壇と農業体験等ができる菜園を設置し、<u>日常管理を障害者継続就労支援事業所に委託</u>して就労の場を創出する。</p>
三木総合防災公園	<p>[みっきい夏まつり] 三木市と連携し、打ち上げ花火やステージイベントを中心とした夏祭りを実施する。</p>
丹波並木道中央公園	<p>[なみきみちまつり・収穫祭] 公園周辺のまちづくり協議会や地域団体、丹波市、丹波篠山市、県民局等と協働で実行委員会を運営し、地域の資源・ブランド力を活用した都市部との交流促進を図るイベントを実施する。</p>
国営明石海峡公園	<p>[淡路市夏まつり] 淡路市と連携し、郷土芸能やステージイベントを中心とする淡路市夏まつりを開催する。</p> <p>[あいな里山フェスタ] あいな里山フレンズと連携し、ステージイベントや里山をテーマとした体験イベントを実施する。</p>
尼崎の森中央緑地	<p>[森の文化祭] 地元活動グループが主役となるイベント「森の文化祭」を大芝生広場で実施する。</p>



トピックス

時のウィークを通じた夜間の公園利用の魅力再発見

令和5年6月の「時のウィーク2023」開催に際し、公園では初めての夜空を舞う400個のランタンと子どもたちの手持ち花火で、明石城を彩る幻想的な光景を演出した。また、参加した子どものうち半分以上が「生まれて初めての花火」と答え、身近に花火ができる場所がない現状が明らかとなった。

この取組を踏まえ舞子公園でも手持ち花火のイベント(1人1,000円)を行ったところすぐに完売となり、夜の公園利用に対するニーズが浮き彫りとなった。



(3) 住民参画による公園運営の推進

① 管理運営協議会の運営

従前、管理運営協議会を設置していなかった都市公園でも新たに協議会を設置し、公園設置者や指定管理者、県民が公園の運営方法や利活用について話し合い、住民参画による公園運営を推進する

R5年度に新設済：西猪名公園

R6年度の設置を支援：明石公園、三木総合防災公園



② 利用者の意見を公園運営に反映する環境の構築

利用者が管理運営協議会以外でも自由に公園運営に参画できるようにするため、プログラムの企画や意見交換等を行える場を生かした公園運営を行う。

公園名	名称	概要
有馬富士公園	夢プログラム	住民グループ等による手作りのプログラムを有馬富士公園を舞台に展開するための仕組
尼崎の森中央緑地	森の会議	参加者から持ち込まれた「森でやってみよう」の企画を考える毎月の会議
明石公園	明石公園みんなの みらいミーティング	出席メンバーを固定化せず、自由に将来の姿を語り合える場
赤穂海浜公園	うみの会議	出席メンバーを固定化せず、利用者がアイデアを持ち寄り、一緒に実現する仲間づくりをする協働プラットフォーム

3 自然環境の保全

公園の特性を生かした自然環境学習プログラムを実施し、自然とのふれあいを推進するとともに、生物多様性の保全に向けた事業を展開するなど、それぞれの公園特性に応じた自然環境の保全のための取組を推進する。

(1) 自然環境学習プログラムの実施

兵庫県が取り組む公立小学校3年生を対象とした環境体験事業の実践フィールドを積極的に提供するなど、各公園の特性を生かした自然環境学習プログラムを実施する。



公園名	主な事業
明石公園	自然観察ツアーや子ども自然ふれあい体験イベント等の体験型の環境学習を実施する。また、明石高校と連携し、市民参画によるスマートフォンを使った園内の植物図鑑作成や植生保全のための除草活動等を実施する。
播磨中央公園	人と自然の博物館と連携し、虫捕り、虫に触れる等の自然体験や野鳥観察会を実施する。
赤穂海浜公園	赤穂市立海洋科学館や人と自然の博物館と連携し、虫捕り体験等の自然体験プログラムを実施する。

淡路島公園	星や野鳥等の観察会のほか、小学生を対象とした環境学習等の多様な体験型プログラムを実施する。
あわじ石の寝屋緑地	近隣の小学校と連携し、園内棚田周辺の水生植物等を学ぶ環境学習を実施する。
舞子公園	松をはじめとする樹木の保全育成等に関する体験型プログラムや松林の景観を生かした観察会、自然教室を実施する。
一庫公園	自然観察教室や星空観望会、里山体験学習、森の幼稚園、北摂里山大学、トライやる・ウィーク事業等、体験型の環境学習を推進する。特に、北摂里山の日では、里山ガイドツアーや薪割り体験に加え、ギターコンサートを開催する。
有馬富士公園	住民グループと連携し、小学生を対象とした環境学習を実施するほか、人と自然の博物館や北摂里山大学・環境保全グループと連携し、環境ワークショップや福島ナツツバキ個体群（三田市指定天然記念物）の保全活動を実施する。
淡路佐野運動公園	大会の応援に訪れる親子らに捕虫網の貸出を行うとともに、景観・花木マップの配付により自然学習を支援する。 <u>海辺のガーデン</u> を利用し、地元こども園の園児による芋堀体験を実施する。
三木総合防災公園	<u>木工細工や草木染め等のワークショップ、植物観察、虫捕り体験等のイベントを実施する</u>
丹波並木道中央公園	虫捕り体験や観察会等の公園の豊かな自然を活用した多様な体験学習プログラムを推進する。
国営明石海峡公園	昆虫の展示解説・自然観察を行う夏休み生き物イベントや立地条件（土取場跡地、里山）を生かした自然環境学習イベントを実施する。
尼崎の森中央緑地	生物多様性の森づくりに対する理解を深めるため、小学校・中学校・高校・一般向けの環境学習・体験イベント等を実施する。「森の環境対策会議」等により、周辺企業等との連携を継続・発展させる

(2) 生物多様性への取組

生物多様性の保全を進めるため、専門機関や住民グループ等との連携のもと、公園における外来種の駆除や絶滅危惧種の保護等に取り組む。令和5年10月に「30by30 自然共生サイト*」に認定された尼崎の森中央緑地では、生態系・種・遺伝子の3つを重視した生物多様性の森づくりに取り組むとともに、その取組を発信する。

◇対象公園

西猪名公園、一庫公園、有馬富士公園、丹波並木道中央公園、尼崎の森中央緑地、三木総合防災公園



※2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする目標（30by30目標）に向けて、「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を環境省が認定するもの

トピックス

生物多様性の保全に向けた連携の広がり

尼崎の森中央緑地の園内は、六甲山系や武庫川水系の地域の在来種から種を採り、園内で育てた苗木を地域住民と植栽し森づくりにつなげる取組を進め、その数は約 300 種、約 10 万本に及んでいる。また、一庫公園では日本一の里山と称される自然豊かな環境の中で生育され地域の伝統となっているクヌギ林やエドヒガンの木、有馬富士公園では三田市指定文化財（天然記念物）に指定された福島ナツツバキ個体群の保全など、六甲山系及び武庫川水系の周縁部に所在する公園各々で生物多様性保全の取組が息づいている。

折しも、(株)竹中工務店においても生物多様性の保全をテーマに「清和台の森づくり活動」に取り組んでいる。今後、同社との交流を深めるとともに、六甲山系・武庫川水系の公園で連携軸を作り上げ、生物多様性保全の取組を一層推進していく。



(3) 里山保全活動の実施

里山の保全活動を行うとともに、里山の現状やその大切さを学び体験する講座等を開催する。また、都市部に近接し歴史・文化や生物多様性の魅力を保つ希少な空間である北摂里山の保全や人との共生を目指す「北摂里山博物館(地域まるごとミュージアム)」の取組との連携を図る。



◇対象公園：一庫公園、有馬富士公園、丹波並木道中央公園、国営明石海峡公園
三木総合防災公園

(4) リサイクル活動の推進

剪定枝、落ち葉等をチップ化・堆肥化し土壌改良材等に活用するなど、植物廃材の有効利用を図るとともに、クラフト教室等の環境学習素材として活用する。特に、明石公園では地域の造園会社と連携し、地域の子どもたち等が参画する落ち葉のリサイクル活動に取り組む。また、毎日甲子園ボウルの芝生を舞子公園に移設したことを契機としたアメリカンフットボール等のイベントを通じ、リサイクルから賑わいを創出する。

取組内容	取組公園名
剪定枝や落ち葉等のチップ化・堆肥化等	明石公園、播磨中央公園、西猪名公園、赤穂海浜公園、淡路島公園、あわじ石の寝屋緑地、一庫公園、有馬富士公園、三木総合防災公園、丹波並木道中央公園、尼崎の森中央緑地、国営明石海峡公園、花と緑のまちづくりセンター

植物廃材を利用したクラフト教室等	淡路島公園、舞子公園、一庫公園、有馬富士公園、丹波並木道中央公園、尼崎の森中央緑地、国営明石海峡公園
グラウンド管理で発生した芝かすの活用	淡路佐野運動公園 三木総合防災公園
毎日甲子園ボウルの芝生の移設を契機とした販わいの創出	舞子公園



4 防災拠点機能の充実

都市公園は、災害時には避難の場となるなど、災害対策の拠点としての機能を担っており、災害時にこの機能が十分に発揮できるよう適切な管理のもと防災体制を整えるとともに、防災意識の普及啓発のための事業を実施する。



(1) 広域防災拠点機能の充実

広域防災拠点として位置づけられた公園において、災害時にその機能が十分に発揮できるよう適切な管理運営を行う。

とりわけ、全県拠点である三木総合防災公園では、東日本大震災や能登半島地震等で発揮した支援機能を引き続き果たせるよう取り組む。



区分	広域防災拠点公園（全県拠点）	広域防災拠点公園（その他拠点）
公園名	三木総合防災公園	播磨中央公園、西猪名公園、赤穂海浜公園、淡路島公園、有馬富士公園、国営明石海峡公園
災害時機能	<ul style="list-style-type: none"> 全県備蓄機能（陸上競技場に備蓄倉庫を設置） 救援物資の集積、仕分け、配送機能 応急活動要員の集結、宿泊、出動機能 臨時ヘリポート機能（第2陸上競技場、野球場） 	<ul style="list-style-type: none"> 地域内外からの救援物資等の集積、配送拠点機能 救援、復旧活動に当たる応急活動要員の集結、宿泊機能 臨時ヘリポート機能

(2) 防災訓練の実施等

臨海部公園における津波発生時の避難誘導等をはじめ、災害発生時の救急救援活動、減災支援活動、災害復旧活動を円滑に行えるよう、各公園現場において県広域防災センターや消防署など行政関係機関と連携した訓練を実施する。



(3) 防災意識の普及啓発

地域の消防署など行政関係機関との連携により、楽しみながら防災を学ぶイベントや防災教室等を開催し、来園者の防災意識の向上に取り組む。

【防災イベントの内容】

①三木総合防災公園

- ・防災スポーツイベント
- ・デイキャンプと連携したイベント
- ・スポーツフェスタ等の子供達を中心とした防災イベント

②播磨中央公園

- ・はりちゅうの日（緊急車両展示及び防災用品展示販売）

③淡路島公園

- ・淡路島公園を楽しもう祭り（緊急車両展示及び非常食無料配布）

④舞子公園

- ・たるみっこまつりなどにおける舞子高校環境防災科と連携した普及啓発

⑤淡路佐野運動公園

- ・防災サマーフェア（緊急車両展示、制服試着体験等）
- ・スポーツフェスタ（緊急車両展示、制服試着体験等）



トピックス

能登半島地震における三木総合防災公園の対応

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、発災翌日から備蓄物資を搬出しブルーシート、食料等の支援を行うなど、全県の広域防災拠点としての役割を発揮している。

[発災直後2日間の支援物資]

1月2日 食料等11,300点、ブルーシート1,600枚

1月3日 毛布4,595枚、携帯トイレ65,200枚、仮設トイレ6台

※1月4日以降も被災地ニーズに応じて物資支援を実施

また、事前の備えの重要性が再認識され、2月11日に行った防災公園クイズラリーには1,100人が参加し、起震車体験、消火器取扱体験等の防災イベントが好評を博した。



II 花緑施設運営事業

フラワーセンターでは、植物を「眺める」「触れる」「育てる」楽しさを発信し、植物との共生による新たなライフスタイルの提案を行う。あわじ花さじきでは、広大な面積の花畑における花風景づくりを行う。また、淡路夢舞台公苑温室では、日本最大級の温室でシンガポールをはじめ世界の植物を展示するとともに、「子どもと一緒に楽しめる」をテーマに、地域に親しまれる施設づくりを目指す。これらの取組により、花き園芸産業の振興や地域活性化の推進に貢献していく。



1 フラワーセンターの運営

花と緑に関する知識の普及・栽培技術の向上及び花き園芸産業の振興を図るとともに、県民に憩いの場を提供するため、ボランティアの受入れや各種イベントの開催等の誘客対策、広報活動、魅力ある多様な植物の展示等の各種事業を展開する。また、令和4年にギネス世界記録に認定されたウツボカズラ捕虫袋の現物標本の一般公開や世界有数のコレクションを誇る食虫植物、ストレプトカーパスの展示を一層充実する。



(1) 誘客対策の展開

各種連携により魅力的な集客イベントや団体の誘客を積極的に展開するとともに、神戸・阪神地域及び播磨地域をターゲットとした広域的な広報活動に取り組む。

- ・「春のうきうきフェア」におけるチューリップまつり
- ・「花咲く秋のいろどりフェア」における菊花展やダリア展
- ・加西市や市観光協会等と連携した上空から広大な園内を俯瞰できる気球体験
- ・soraかさいと連携した平和ツーリズムを推進するインバウンドツアー
- ・ドッグランの新設
- ・園内の古代鏡展示館（県立考古博物館加西分館）と連携したイベントや園内ガイド



(2) 花き展示及び利用促進

常設の植物展示に加え、ベゴニア展、ダリア展、食虫植物展等の花の魅力を発信する特別イベントを開催する。また、利用促進を図るため、フラワーセンターの特徴を生かしたイベントを開催するとともに、既設花壇や桜園、バラ園等のグレードアップに取り組む。

ア 華のある花壇づくり

フラワーセンターを代表する花である「チューリップ」「ダリア」等に加え、桜園、バラ園及びあじさい園の植栽内容及び展示方法をより一層充実し、四季を通じて華やかな花壇が楽しめる演出を行う。

イ 新たな魅力の創出

チューリップ後の新たな魅力を創出するため、移動可能なウィーピング仕立のバラの展示をはじめ、あじさい園の拡大、中央花壇や四季の花壇の植栽計画の見直しにより、気候が良いゴールデンウィーク以降の魅力アップを図る。

ウ 花き展示

食虫植物特別展示、サラセニア品種展示、アキメネス展示、ストレプトカーパス展、ポインセチアとスミシアンサ展示 等

エ 利用促進イベント

チューリップ球根掘り取り体験、植物スケッチ教室、食虫植物教室、花と光のクリスマス 等



(3) 住民参画団体との連携支援

県民の参画と協働を重視した運営を行うなか、園内でボランティア活動を行う「植物園ボランティア」の活動を支援し、ボランティアガーデンの植栽管理やイベントの企画・実施等を協働して進める。

(4) 園芸相談の実施

花と緑の相談員を配置し、季節の植物の育て方や花の名前、病虫害診断等の花と緑に関するさまざまな疑問や相談に応じる「花と緑の相談」を実施する。

(5) 花と緑の顕彰

花と緑に対する関心を高めるため、フラワーセンターの特色を生かし、園内の修景を題材とした写真コンテストや写生画コンクールを開催するとともに、兵庫県連合菊花展覧会を開催する。

また、花と緑に関する功績が顕著であった者や地域の花き展覧会において優れた作品を出展した者を表彰する。



2 あわじ花さじきの運営

広大な花畑に季節ごとの花々を使った演出により、明石海峡・大阪湾を背景に花の大パノラマを創出し、来園者に憩いと安らぎ、癒しの空間を提供するとともに、地域農業の振興及び都市と地域との交流の促進を図る。

また、淡路景観園芸学校による園内花壇のデザインやデジタルサイネージによる花さじきの癒しの根拠説明、ビュースポットの提案等により、さらなる連携強化を図る。

(1) 景観づくり及び利用促進

高原からの空と海の雄大な背景を生かして、花の色彩や種類、植栽方法を工夫し、季節に応じた景観づくりを進める。拠点施設の花さじきテラス館(レストラン・地域特産物等販売所)の利用促進を進めていくとともに、周辺施設とも連携し、あわじ花さじきの特徴を生かしたイベントを実施する。増設予定の駐車場(200台分)を活用し、繁忙期における利便性の向上及び周辺道路の混雑緩和を図る。

ア 花修景イベント

早春菜の花まつり、菜の花まつり、ポピーまつり、コスモスまつり

イ 利用促進イベント

アースワークデザインコンテスト、花摘み体験

(2) 地域農業の振興

地域農業の振興に寄与するため、兵庫県産の花壇苗を中心とする植栽の実施や地域特産物等の販売所における取り扱い品目の充実・販売の強化に取り組む。

また、周辺地域で新規参入した農業者の取組を紹介するなど、あわじ花さじきの集客力を生かし、地域農業の振興につなげていく。

3 淡路夢舞台公苑温室(あわじグリーン館)の運営

令和6年度は淡路夢舞台公苑温室大規模修繕のため閉館となるが、令和7年3月中旬のオープンに向け「子どもと一緒に楽しめる」をテーマとし、植物とのふれあいによる感動体感を通じて子どもたちの心を育み、訪れる人や地域に親しまれる施設となる取組を推進していく。

【リニューアルの概要】

- ・空調や照明、噴水、漏水防止等温室の魅力・空間を演出する基盤となる施設・設備を修繕
- ・展示室2を熱帯植物及びシンガポール室的展示へ
シンガポール植物園による技術協力と資材協力を受けグラマトフィラムの購入と日本で育成された日本で最大級のグラマトフィラムの共演展示他



(1) 淡路夢舞台公苑温室の植栽展示

展示室ごとにテーマを設けて見どころを付加する。回遊式日本庭園の手法を用いて、次の展示室へ進んでいく度に魅力的でドラマチックな体験が展開する植物展示空間を実現する。



(2) イベント開催及び広報業務

ア 集客の促進

当協会が管理する国営明石海峡公園や淡路島公園、あわじ花さじき等の北淡路地域の花緑関連施設に加え、令和7年に開催される淡路花博25周年記念「花みどりフェア」と連携した広報により、淡路夢舞台へのリピーターの確保に努める。

イ イベントの実施

令和7年のリニューアルオープンに向け、淡路花博25周年記念「花みどりフェア」と地元淡路島や周辺地域の愛好家団体等と連携したイベント、(株)夢舞台ボランティア21と植物専門家等による植物ガイド勉強会等の様々なイベントや体験学習を実施する。

トピックス

シンガポール植物園との MOU 締結を踏まえた取組

令和4年10月、あわじグリーン館とシンガポール植物園でMOU（覚書）を締結し、同年11月には同植物園より天皇陛下の名前のついたランの贈呈を受けた。既にフラワーセンターは同植物園と姉妹提携関係にあった縁から皇后陛下の名前のついたランも贈呈を受けており、現在、両ランの同時期の開花に向け取り組んでいる。

令和5年8月には、シンガポールEXPOで開催されたAPOC（第14回アジア太平洋蘭会議）への参画の要請を同植物園から受け、展示に参加した。入賞には至らなかったものの、新聞やシンガポール植物園マガジンに取り上げられるなど、MOUを契機にシンガポール植物園との交流が深まるとともに、あわじグリーン館の知名度向上につながっている。



Forging New Ties and Strengthening Old Ones: Singapore Botanic Gardens signs an MOU with Japan's Awaji Greenhouse



Singapore Ambassador to Japan, Mr. Fumio Tani (third from left), with (From left to right) Mr. Hiromichi Kawai (Executive Director of Branch Office of Shiga Prefecture Government), Mr. Naoki Iwata (Former Director of Awaji Greenhouse), Mr. Toshihiko Nishida (Mayor of Awaji City), Mr. Kazuki Ishii (Former Director of Shiga Prefecture Horticulture and Parks Association), Mr. Toshihiko Takemura (President of Awaji Greenhouse).

Ⅲ 花と緑のまちづくり事業

花や緑は人々を和ませ心に潤いを与えると同時に、身近な生活環境の質の向上や個性豊かなまちなみの創造、地域コミュニティの形成に大きな役割を果たすことから、花と緑のまちづくりセンターを拠点として、調査研究や普及啓発、活動支援等の幅広い活動を行う。



1 調査研究

花と緑のまちづくりの実践活動を支援するため、世界の梅公園（たつの市）と連携し、持続可能な都市緑化に関する維持管理の課題について調査研究を行う。

(1) 野生動物と共存する花壇づくりの調査研究（仮称）

山間部の花壇において、シカやイノシシ等の食害を受けにくい植物の選定及び植栽後の食害状況の調査を行い、山間部における持続可能な花と緑のまちづくりに生かす。

2 普及啓発

県民の花と緑への関心を高め、花と緑のまちづくり活動を一層推進するため、次の普及啓発事業を行う。

(1) 「ひょうごまちなみガーデンショーin明石」の開催

32回目を迎える「ひょうごまちなみガーデンショーin明石」は平成19年度から明石公園で開催し、明石の秋の風物詩として多くの方々に親しまれている。令和6年度は「花と緑で笑顔に！」をテーマに、地域と連携した新たな取組を実施し、一層のにぎわいを図る。あわせて、各公園とも連携し、プランター設置等によりガーデンショーの機運醸成・PRを図る。

【新たな取組】

- ・ 3つの特別DAY：Children's DAY、食虫植物DAY、源氏物語DAY（今年の大河ドラマにスポット）
- ・ 近年人気の高い多肉植物の販売と実演会
- ・ JRAと連携したイベント（馬ロボ展示含む）
- ・ 県警音楽隊の演奏等のステージイベント
- ・ ロハスパークと同時開催 など



(2) 花緑いっぱい運動推進員の活動推進等

花と緑のまちづくりに関する技術と知識を有する地域の花緑活動のリーダー（ボランティア）から「花緑いっぱい運動推進員」を選定し、県内各地で地域の花緑活動に取り組もうとするグループの育成や地域の花緑活動へのアドバイス、花緑活動グループの交流促進等の活動を推進する。

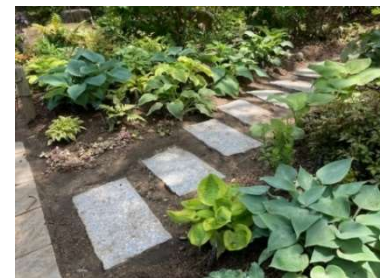
また、同推進員の資質向上と情報交換を行うため、淡路景観園芸学校等と連携した推進員研修会を開催するとともに、県民の自立と継続した花緑活動を推進するため、地域ワークショップを開催する。

(3) 園芸相談・園芸教室の実施等

花と緑の相談員による県民からの相談への対応、植物の栽培技術や剪定技術をテーマとした園芸教室の開催など緑の相談所の機能を生かした花緑の地域への普及啓発を実施する。小学生が受講可能な講座も設ける。

また、中庭を地域コミュニティガーデンの見本園展示と位置づけ、都市緑化に向け普及活動を実施する。

協会管理の都市公園等からの要請に応じ、花と緑のまちづくりセンターから講師を派遣し、園芸教室等を実施し、花と緑に関する知識のより一層の普及を図る。



(4) 花緑団体の運営支援

ア 兵庫オープンガーデンネットワーク

「花と緑あふれる兵庫」の実現に向けた活動を行う同ネットワークの運営を支援し、地域における各構成員の取組の活発化を促すとともに、相互連携の強化も図る。

イ (一社)日本樹木医会兵庫県支部

樹木、緑地、森林等の保全、樹木文化の継承・発展及びこれらの普及啓発に関する活動等を行う同支部の活動を支援する。

(5) 花緑団体の顕彰

ひょうご花緑創造プランの基本理念である「参画と協働でつくる花と緑あふれる多様な県土づくり」に顕著な功績のあった団体等を人間サイズのまちづくり賞(花緑部門)として顕彰し、県民の花と緑に対する意識の啓発及び高揚を図る。

3 活動支援

県民の参画と協働による花と緑のまちづくりを推進するため、緑のパトロール隊の設置や緑化資材の提供等により、花緑活動団体の実践活動を支援する。



(1) 緑のパトロール隊の設置

地域を巡回し、緑化活動に取り組む住民団体等に、花と緑の育て方や管理方法等について専門的な指導・助言を行う。特に、県民まちなみ緑化事業等により、人口集中地域のいやし空間の整備や都市の防災性の向上、環境の改善を目的に市町と連携して行っている緑化活動を重点的に支援する。

(2) 緑化資材の提供

一年草中心の花緑活動を実施している住民団体等に、一年草と多年草類をセットにした花苗や苗木、肥料等を提供し、持続型花壇への転換と団体活動の活性化を図る。

(3) 花と緑の専門家バンクの設置

草花や芝生等の専門家を「花と緑の専門家バンク」に登録し、住民団体が行う緑化活動のための講習会へ講師として派遣して、地域における緑化箇所の適正な整備と適切な維持管理を支援する。

(4) 都市公園等の景観レベルアップ支援

県内都市公園等からの要請に応じて、同公園の景観のレベルアップ等を図るため、緑の相談所等により花壇設計や植栽の指導・助言を行う。

(5) 県民まちなみ緑化事業の技術指導等の実施

県民まちなみ緑化事業が適正に実施されるよう、県民局等からの要請により花と緑のまちづくりセンターの職員が現地へ赴き指導・助言を行う。

(6) 花緑団体中間支援活動への支援

組織力や技術力のある花緑団体が行う新規の花緑団体の立ち上げやネットワークづくりなどの中間支援活動に要する経費を助成する。

収益事業等

I 収益事業

公園利用者の利便性の向上を図るため、公園の特性を生かした自主事業を展開するとともに、駐車場、レストハウス、喫茶店、売店等便益施設の運営を中心とした収益事業を実施する。

なお、収益事業の充実は、利用者サービスの向上はもとより、公益目的事業を着実に進める上での運営基盤の安定につながることから、公園等現場において、公益財団法人にふさわしい、一層の収益増進に向けた取組を強化する。



(1) 駐車場事業

交通アクセスの向上や多様化する利用者ニーズに対応するため、大型バス臨時駐車場の運営や利用実態に即した営業時間の設定を行うなど、利用者の利便性の向上に資する駐車場事業を実施する。特に、今年、明石公園と西猪名公園では、当日最大料金の改定を行うとともに、舗装修繕や渋滞対策の充実、明石公園では24時間入庫可能にするなど利用者目線のサービス向上に努める。舞子公園の第1駐車場においても、令和4年9月から実施している24時間入出庫可能とする運営を継続する(令和4年8月までの入庫可能時間は8時から23時)。

◇対象施設：明石公園、西猪名公園、赤穂海浜公園、舞子公園、国営明石海峡公園、あわじ花さじき

(2) 自動販売機事業

利用者サービスの充実を図るため、自動販売機事業を実施する。

◇対象施設：明石公園、フラワーセンター、播磨中央公園、西猪名公園、赤穂海浜公園、淡路島公園、あわじ石の寝屋緑地、舞子公園、一庫公園、有馬富士公園、淡路佐野運動公園、三木総合防災公園、国営明石海峡公園、尼崎の森中央緑地、あわじ花さじき、淡路夢舞台公苑温室

(3) レストハウス事業

花風景を楽しみながら食事のできるレストハウスを設置し、団体専用メニューを設けるなど、施設の特性を生かした利用者サービスを提供する。

◇対象施設：フラワーセンター、あわじ花さじき



(4) 喫茶店等事業

休憩スペースとしてのくつろぎの空間と飲食サービスの提供を行うため、喫茶店等の事業を実施する。

◇対象施設：明石公園、フラワーセンター、有馬富士公園、三木総合防災公園、国営明石海峡公園

なお、明石公園では、軽飲食サービスを行う事業者と連携し、図書の貸し出しやアクセサリ教室等のイベントを実施し、新たな魅力づくりや賑わいづくりに取り組んでいる。



(5) 売店等事業

フラワーセンター：花緑関連商品や地元物産品等の物品販売サービスを提供するため、売店事業を行うとともに、特色ある花き類の販売や専門職員による育て方ガイド等のサービスを提供するため、花売店事業を実施する。

明石公園：園内の憩いの場としてのサービスを提供するため、貸しボート等の営業を行うパークハウス事業を実施する。

あわじ花さじき：地域農業の振興を図るため、花さじきテラス館に地域特産物等販売所を設置し、淡路島の野菜や果物等の地域特産物を提供する。

三木総合防災公園：運動施設利用者の利便性の向上を図るため、ミズノグッズやドリンク等の販売サービスを提供する。



(6) ふじいでんこう さいくるらんど事業 (平成27年2月に「藤井電工株」をネーミングライツスポンサーに決定)

播磨中央公園において、子どもから大人まで楽しめるレクリエーションを提供するため、ふじいでんこうさいくるらんど事業を実施する。

◇対象施設：播磨中央公園



(7) タテホわくわくランド事業 (平成24年11月に「タテホ化学工業株」をネーミングライツスポンサーに決定)

赤穂海浜公園において、公園施設の利用増進を図るため、サイクルモノレールやゴーカート、変わり種自転車等の遊戯施設等を運営するタテホわくわくランド事業を実施する。

◇対象施設：赤穂海浜公園



(8) 赤穂オートキャンプ場事業

アウトドアライフへの関心の高まりに対応するとともに、公園施設の利用増進を図るため、赤穂オートキャンプ場事業を実施する。

◇対象施設：赤穂海浜公園



(9) 舞子展望ラウンジ事業

舞子海上プロムナードにおける利用者サービスの充実と利便性の向上を図るため、舞子展望ラウンジ事業を実施する。また、夏休み期間中を中心に夕日や夜景を楽しみながら軽食を楽しむ舞子Sunset&Nightや本四高速道路株と連携した明石海峡大橋を体験する取組を実施する。

◇対象施設：舞子公園



(10) 看板広告事業

野球場の外野フェンス等を利用し、企業広告を掲載する。

◇対象施設：明石公園明石トーカロ球場、三木総合防災公園ブルボンビーンズドーム、淡路佐野運動公園野球場、舞子公園展望施設

(11) 積算・工事監理等受託事業

公園管理に関する専門的な知識・技術を活用し、県が実施する公園に関する整備工事等の積算や工事監理業務を受託し、利用者ニーズを踏まえた工事となるよう取り組む。

(12) 催し物事業

公園利用のソフト面での付加価値を高め、より充実した公園の利活用を図るため、催し物事業を実施する。

公園名	主な事業	
明石公園	明石城観月会、テニススクール 御城印販売	
播磨中央公園	さくらまつり、ばらまつり(春・秋)、はりちゅう写真コンクール	
西猪名公園	子どもの日イベント、リサイクルマーケット、ジュニアテニストーナメント、テニススクール、サッカースクール、はらっぱ教室	
赤穂海浜公園	タテホわくわくランド「わくわくフェスタ」(春・秋・お正月)・「わくわく感謝デー」、 <u>大恐竜パーク</u> 、テニススクール、	
舞子公園	シーサイドビアテラス in 舞子公園、 <u>FOODTRUCK&熱気球搭乘フェスタ</u> 、抹茶体験、旧武藤山治邸サロンコンサート、リサイクルマーケット、夏まつり	
一庫公園	ノルディックウォーキング教室、こども縁日、自然観察教室、ナイトプログラム	
有馬富士公園	ノルディックウォーキング教室、子育て応援リサイクルマーケット、三田焼ワークショップ	
淡路佐野運動公園	ピッチング・バッティング教室、サッカー教室、ウォーキング教室、ヨガ教室	
三木総合防災公園	テニススクール、マラソン大会、防災を学ぶデイキャンプ	
国営明石海峡公園	ガーデンマルシェ	
あわじ花さじき	コスモスの花摘み体験、ポストカード等の販売	
尼崎の森中央緑地	茅葺民家活用プロジェクト、昆虫採集イベント、星の観察会	

(13) スポーツ・文化施設貸与事業

公園の設置目的に応じて整備された各種スポーツ・文化施設の管理を行うとともに、公園の利用促進に資するため、同施設の貸与事業を実施する。

特に、三木総合防災公園については、球技場等において新たにラグビーを誘致する等、共同事業体構成団体と連携して施設利用を促進する。

◇対象施設：明石公園、西猪名公園、赤穂海浜公園、一庫公園、有馬富士公園、

淡路佐野運動公園、三木総合防災公園、尼崎の森中央緑地



ア 共同事業体による連携

① 三木総合防災公園（令和6年4月～）

- ・ ミズノ(株)：球技場、野球場、陸上競技場等の管理業務
- ・ (一社) 兵庫県サッカー協会：球技場、野球場、陸上競技場等の運営業務
- ・ (一社) 兵庫県テニス協会：屋内テニス場等の運営管理業務

② 淡路佐野運動公園（平成27年4月～）

- ・ 当協会：業務全体の総括及び維持管理業務
- ・ ミズノ(株)：屋内練習場及びスポーツ教室等の運営業務

③ 西猪名公園（平成29年4月～）

- ・ 当協会：業務全体の総括、ウォーターランドの運営業務及び維持管理業務
- ・ ミズノ(株)：運動施設及びスポーツ教室等の運営業務

イ 個別施設の取組

① 播磨中央公園におけるサイクリングコースの利用促進(再掲)

「自転車のまち」を推進する加東市・加東市観光協会と連携し、全国トップクラスの7.2kmに及ぶサイクリングコース(R5.10.9～供用開始)の利用を促進するとともに、JBCF（全日本実業団自転車競技連盟）主催の自転車競技大会やBMX大会等の誘致、一般利用者によるサイクリング利用の促進に取り組む。

② グラウンド・ゴルフ等のスポーツの利用推進(再掲)

各公園の優れたグラウンド・ゴルフ環境を生かし、淡路佐野運動公園における全国グラウンド・ゴルフ交歓兵庫県大会の開催を契機とした兵庫県グラウンド・ゴルフ協会との連携を踏まえ、各地で大会等を実施する。また、舞子公園における毎日甲子園ボウルの芝生移設を契機としたアメリカンフットボール関係者との連携を踏まえ、舞子公園を中心に、アメリカンフットボールの振興につながる取組を推進する。

【実施内容】

淡路佐野運動公園：兵庫県グラウンド・ゴルフ交歓大会（県大会）

三木総合防災公園：グラウンド・ゴルフ月例大会

第13回三木総合防災公園グラウンド・ゴルフ大会(県大会)

第19回ひょうご生涯スポーツグラウンド・ゴルフ大会(県大会)

赤穂海浜公園：グラウンド・ゴルフ競技大会

舞子公園：タッチフットボール大会

- ③ 三木総合防災公園における社会人硬式野球部の利用
サムティ硬式野球部の発足に伴うサムティ株のネーミングライツ取得により、令和6年4月から三木総合防災公園野球場を「サムティドリームスタジアム」とするとともに、同野球部練習場の本拠地スタジアムとして利用を開始する。
- ④ 明石公園におけるローンボウルズ
 明石公園を拠点にNPOローンボウルズ日本による子供たちの教室を毎月1回開催し、ローンボウルズプレイヤーの裾野の拡大を図る。

トピックス

各公園におけるスポーツイベントの充実

① BMX&ロードサイクルスポーツジャンボリー（播磨中央公園）

令和5年11月に加東市・市観光協会との連携により初のBMXの大会が実現し、国内外からトップライダーが集う大会となった。ふじいでんこうさいくるらんど、新サイクリングコースも生かしながら、子どもから大人、競技者まで幅広く自転車を楽しめる公園として個性を発揮している。



② アメリカンフットボールの聖地に向けた取組（舞子公園）



令和6年1月の毎日甲子園ボウルの芝生移設のオープニング式典では、甲子園ボウルで優勝した関西学院大学アメフト部による星陵高校アメフト部へのコーチングや、同大学チアガールと地元小学生のチアガールクラブによる演技が行われ、セレモニーに花を添えた。今後は、アメリカンフットボールの練習やタッチフットボール大会等により、アメリカンフットボールの聖地に向けた取組を推進する。

③ グラウンド・ゴルフチャンピオン大会の開催（三木総合防災公園）

平日利用の促進のため、グラウンド・ゴルフ月例大会を新たに実施し（令和5年4月～（夏季を除く））、この上位者約60名からチャンピオンを決める大会を3月16日に開催した。月例大会には毎月100名強の参加があり、大会の練習でも頻繁に利用され、大会の実績を重ねることでプレイヤーの認知度向上につながっている。



(14) 組立式能舞台の利用促進

地域文化の継承・高揚や公園緑地空間の新たな利用法の提案を通じて伝統芸能の振興に貢献していくため、組立式能舞台の舞台設営費に係る助成制度を活用し、組立式能舞台の利用を促進する。

II 賛助会運営事業

フラワーセンターが行う花と緑の普及事業の趣旨に賛同する個人及び団体が、フラワーセンターの行う活動を援助するため、フラワーセンターに賛助会を置き、次の事業を実施する。



(1) 「花家族の会」事業

フラワーセンターを拠点として、賛助会「花家族の会」の会員に対し、年間パスポートの付与や機関誌「花家族」の配信、花家族会員種苗交換会等を実施する。

(2) 「花と緑の協会」への支援

市町の「花と緑の協会」の活動についての技術指導や草花の苗の配布等の支援を行うとともに、花と緑を育てる技術の普及を図るため、各市町の「花と緑の協会」が開催する花の講習会へ講師を派遣するなどの支援を行う。

III その他

(1) 協会のチーム力のレベルアップ

ア 「幹部会議」の開催

園長・所長と協会幹部が情報の共有を図り、各現場の課題への早期対応等につなげるため、「幹部会議」をオンライン会議を活用し原則月1回開催する。



イ 職員の資質向上

(ア) 職員研修の推進

連携した協会組織体制の確立を図り、多様な利用ニーズに対応するための研修を開催し、協会職員の一層の資質向上を行う。

- ・淡路景観園芸学校と連携した公園の管理運営に関する研修
- ・協会取組事例の共有等の職員ネットワークの強化を図る研修
- ・兵庫県自治研修所が行う階層別研修への参加

(イ) 資格取得の推進

職員のスキルアップを確実なものとするため、「業務資格取得助成金支給要領」に基づき、受験料及び合格登録料の費用を助成し、引き続き公園管理運営士等の積極的な資格取得を推進する。



(2) 都市公園・花緑施設間の連携

18箇所の都市公園・花緑施設を管理運営する当協会のスケールメリットを生かし、公園等の利用促進策等を展開するため、以下の取組を推進する。

ア 花緑施設間の連携の強化

当協会が管理運営する県下の花緑施設間のネットワークを生かし、施設間連携による相乗効果等の当協会が有する強みを最大限発揮した様々な取組を推進していく。令和6年度は引き続き、植物展示協力や県民まちなみ緑化事業等の緑化事業の活用に加え、SNSを活用した情報発信の強化や人気講師の派遣による園芸教室・講座の開催等を実施するほか、当協会の人的・技術的資源を有効活用した継続的な運営サポートを行う。

イ 「ひょうごヘルシーパーク・プロジェクト」の展開

(公財)兵庫県健康財団や兵庫県健康福祉関係部局等と連携し、健康づくり活動に関する「場」・「機会」を提供し、県民の健康増進に向けた新たな公園利用を促進するプロジェクトを各公園等の連携のもとに展開する。

また、淡路佐野運動公園では、健康意識の高まりを踏まえ、令和5年度に設置したウォーキングコースを活用し、測定機器により心拍数等を可視化し個人の体力指標を基にしたウォーキング教室を開催する。

ウ 「ひょうご公園人材バンク活用事業」の実施

各公園等で実施した各種体験教室や自然観察会等において、利用者から評判の良かった講師・パフォーマーや団体を協会独自の「ひょうご公園人材バンク」として登録し、各公園等でその情報を共有する。また同人材バンクを活用して、他公園等でも同様のプログラムを円滑に展開し、魅力的なプログラムを効率的・効果的に実施する。

エ 各公園間の連携やSNSを活用した広報・PRの展開

- ・他公園等でのイベント広告やチラシ・パンフレットの提供、ポスター掲示
- ・Facebook、Instagram、X（旧Twitter）等のSNSを活用した情報発信
- ・ホームページの多言語対応等の親しみやすいページへのリニューアル
- ・明石城再現・城巡りアプリをApple StoreやGoogle Playサイトで無料提供
- ・各公園等における360° VR映像（ドローン空撮映像）や3D-VR映像（現場で歩いて見ているような感覚になる映像）を活用し、公園等をPRする。



オ その他

- ・播磨中央公園「ふじいでんこう さいくるらんど」のおもしろ自転車等の貸出
- ・フラワーセンターの出張花販売
- ・各公園で開催する園芸教室等へ、花と緑のまちづくりセンターから指導者・花緑専門家を派遣（再掲）

(3) 民間事業者等との連携

連携先	取組内容
県立淡路景観園芸学校 (包括協定(R3制定, R5改定))	淡路地域の公園等に限定していた従前の包括連携協定を全公園等に拡大し、園芸療法や環境学習(自然観察・昆虫採取)などの利用促進の取組を連携・協力の上実施
兵庫県立大学大学院緑景観マネジメント研究科	明石公園や赤穂海浜公園等をフィールドに、子どもたちが創意工夫のもと自然を生かした遊び(樹々へのロープ張り、小枝で工作、朽木の虫探し等)を行う「プレーパーク」を学生やボランティア等地域の多様な主体が参画の上実施する。
関西看護医療大学 (包括協定(H28))	国営明石海峡公園の緑環境をフィールドとして活用した園芸療法プログラムの実践講座を連携事業として開催
関西国際大学 (協定(R6))	新たに連携協定を締結し、三木総合防災公園で実施する防災イベントや広域防災拠点業務等について連携・協力
人と自然の博物館	有馬富士公園と連携し、参画と協働による公園運営を推進するとともに、他公園とも連携の上、昆虫の観察会など豊かな自然・生態を生かした取組を推進
兵庫県テニス協会 (共同事業体)	三木総合防災公園と連携し、国際大会の開催や世界トップレベルの選手育成、国際車いすトーナメント等の障害者対応、初心者からベテランまで楽しめる大会やスクールなど多様な利用を促進
兵庫県サッカー協会 (共同事業体)	三木総合防災公園と連携し、全国・県レベルの大会やシニア、女性、障害者の大会誘致など多様な利用を促進
兵庫県グラウンド・ゴルフ協会	淡路佐野運動公園における全国グラウンド・ゴルフ交歓兵庫県大会の開催を契機に連携を深め、三木総合防災公園や淡路佐野運動公園、明石公園等で大会を実施する。
神姫バス(株) (包括協定(H26))	広報PRやオリジナル企画等に関する包括協定に基づき、民間ノウハウの更なる活用に努め、広報及び誘客を強化
ミズノ(株) (共同事業体)	西猪名公園、淡路佐野運動公園及び三木総合防災公園で、ミズノ(株)のスポーツ施設運営実績を生かした多様なスポーツ体験メニュー等を展開し、幅広い年齢層がスポーツや健康づくりを楽しめる管理運営を展開
阪神園芸(株)	尼崎の森中央緑地における阪神園芸(株)の植物育成技術を生かした森づくりや親会社である阪神電気鉄道(株)のネットワークを生かした広域的な広報等を展開 淡路夢舞台公苑温室の植栽管理や展示企画等を阪神園芸(株)に委託し、通常展示や特別展を充実
本四高速道路(株)	明石海峡大橋と舞子海上プロムナードの連携など面的に舞子公園エリアの魅力を高める取組を展開
(株)JTB	公園と地域双方の魅力を生かし、三木総合防災公園と御坂サイフォン等公園の周辺の観光資源を組み合わせた観光ツアーを実施

連携先	取組内容
(株)パソナグループ	淡路島公園内で「ゴジラ迎撃作戦～国立ゴジラ淡路島研究センター～」や「ドラゴンクエスト アイランド」等を展開する(株)パソナグループのアニメパーク「ニジゲンノモリ」（設置・運営はグループ会社の (株)ニジゲンノモリ）と引き続き連携を図り、同公園のより一層の利用を促進する。

(4) インバウンド誘客の推進（再掲）

ア 2025大阪・関西万博に向けた国内外からの誘客促進

ひょうごフィールドパビリオンに対応し、各公園の特性を生かした体験型の観光を実施する（舞子公園、フラワーセンター、播磨中央公園、三木総合防災公園）。

【体験プログラムの例】

舞子公園：絶景！舞子浜・明石海峡大橋を丸ごと体感

三木総合防災公園：やってみよう!!災害への備え（防災体験学習）
（県広域防災センター）

イ 多言語デジタルガイドの導入

R5年度に導入したスマホアプリを活用し、尼崎の森中央緑地、舞子公園、淡路島公園の魅力インバウンド客に発信する。

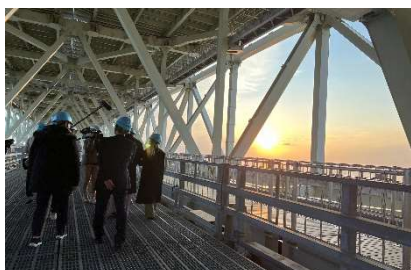


トピックス

世界初！橋泊ツアーの実施

令和6年2月、明石海峡大橋の中で宿泊する世界初の橋泊を開催した。JAZZの音楽をバックに、とれたての魚でにぎる寿司を楽しみながら、橋からのサンセット・夜景・サンライズ等を満喫し、参加者は4名に留まったものの高評価をいただいた。

その後、3月29日・30日に開催するSunset&Night（管理用通路からサンセット鑑賞後、海上プロムナードでディナー）は1か月前に完売するとともに、来園者数も増加しており、橋泊が舞子公園の知名度向上につながっていることがわかる。



【管理施設等の概要】

〔都市公園〕

公園名	開設年月日	面積	種別	主な施設
明石公園	明 16. 5. 31 県立公園 大 7. 4. 15	ha 54. 8	広域 公園	櫓、明石トカ球場、第2野球場、さしろスタジアム、補助競技場、NDK 来夢・嬉しの森テニスコート、ローンボウルズコート、サービスセンター、花と緑のまちづくりセンター、子どもの小川、子どもの村、球児の森、武蔵の庭園、駐車場、自転車競技場、パークハウス、サービスセンター西館
播磨中央公園	昭 53. 8. 5	ha 181. 7	広域 公園	ふじいでんこう さいくるらんど、芝生広場、野球場、球技場、サイクルステーション、アーチェリー場、子どもの小川、子どもの森、桜の園、四季の庭、皇太子殿下御成婚記念広場、サイクリングコース、遊歩道、駐車場
西猪名公園	昭 57. 4. 8	ha 6. 0	地区 公園	球技場、テニスコート、ウォーターランド、芝生広場、展望広場、中央広場、駐車場
赤穂海浜公園	昭 62. 7. 25	ha 71. 7	広域 公園	タテホわくわくランド、オートキャンプ場、テニスコート、わんぱく広場、青空広場、赤湖・白湖、難破船(大型遊具)、太陽のプロムナード、ふれあいロード、駐車場
淡路島公園 (ハイウェイオアシスゾーン除く。)	昭 60. 4. 21	ha 116. 8	広域 公園	展望広場、県民の森、花の谷、塩屋橋、林間広場、林間遊歩道、大きな芝生広場、草原と花の広場、展望デッキ、森の子ども広場、水の遊び場、アジサイの谷、木の遊び場、駐車場
あわじ石の寝屋緑地	平27. 4. 1	ha 37. 5	都市 緑地	展望台、森の広場、棚田、ビオトープ、駐車場
舞子公園	明 33. 7. 25	ha 7. 8	特殊 公園 (風致 公園)	旧武藤山治邸、旧木下家住宅、舞子海上プロムナード、子供の遊び場、松林、駐車場、芝生広場
一庫公園	平 10. 7. 29	ha 48. 2	広域 公園	ネイチャーセンター、森の広場、丘の流れ、森の遊び場、湖畔の道、出合いの谷、森の小道、自然観察の森、クヌギ(台場)見本林、エドヒガン群落、炭焼き窯跡、間歩跡、知明山頂(こもれ陽広場)、駐車場
有馬富士公園	平 13. 4. 29	ha 178. 2	広域 公園	ガーデン階段、出合いの広場、水辺・林・草地の生態園、かやぶき民家、棚田、あそびの王国、休養ゾーン、新宮晋風のミュージアム、駐車場 (三田市有馬富士自然学習センター)

公園名		開設年月日	面積	種別	主 な 施 設
淡路佐野運動公園		平 15. 5. 3	ha 29.5	運動公園	野球場(第1・第2)、多目的グラウンド、第2多目的グラウンド、サッカー場(第1・第2・第3)、クラブハウス、駐車場、夜間照明施設(第1野球場)、屋内練習場
三木総合防災公園		平 17. 8. 6	ha 202.2	広域公園	陸上競技場、第2陸上競技場、野球場(R6. 4. 1～サムタイトリームスタジアム)、グラウンド・ゴルフ場、クラブハウス、第1・第2・第3球技場、ブルボンビーンズドーム(屋内テニスコート)、屋外テニスコート、駐車場、芝生広場
丹波並木道中央公園		平19. 10. 14	ha 70.9	広域公園	かやぶき民家、森林活動センター、広場、棚田、育成展示林、公園管理棟、駐車場、サイクルステーション、動く恐竜模型、大型複合遊具
国営明石海峡公園	淡路地区	平14. 3. 21	ha 43.1	国営公園	花の丘道、大地の虹、春一番の丘、ポプラの丘、花の中海、天壇テラス、月のテラス、空のテラス、滝のテラス、水の岩戸、水の棚田、花の谷、陽だまりの丘、灘川とせせらぎ広場、松の谷、水の樹、パーマガーデン、移ろいの庭、芝生広場、子供の森、大型複合遊具(夢っコランド)、海のテラス、しおさい花園、いその楽園、シースケープ・ラウンジエリア
	神戸地区	平28. 5. 28	ha 46.2	国営公園	伝庫の家、農家のにわ、里山情報館、農村舞台、里山交流館、木工棟(茅葺)、木工棟(瓦)、白拍子の家、厨房棟、白拍子棚田、白拍子だんだん畑、盆処の丘、小野水田、小野だんだん畑、相談ヶ辻の家、代ヶ谷棚田、里山美林、めだか池、せせらぎの小道、遊びの森
尼崎の森中央緑地(スポーツ健康増進施設除く。)		平18. 5. 31	ha 15.4	都市緑地	大芝生広場、多目的広場、育苗施設、みなの花野、苗木植栽地(はじまりの森等)、作業棟、駐車場、遊具、かやぶき民家

〔花緑施設〕

施設名	開設年月日	面積	主 な 施 設
フラワーセンター	昭 51. 4. 25	ha 46.1	本館、大温室、花の展示ホール、花と緑のレストハウス、中央花壇、四季の花壇、林床花壇、芝生広場、バラ園、しゃくなげ園、ふれあい花壇、つばき園、うめ園、駐車場
あわじ花さじき	平 10. 4. 4	ha 15.0	花さじきテラス館、空中回廊、展望デッキ、花畑(天空の花園、ふれあいの花園、癒しの花園、花海廊、共生の庭花園、歓びの庭等)、花壇、芝生地、駐車場
淡路夢舞台公苑及び周辺園地	平 12. 3. 9	ha 18.5	(淡路夢舞台公苑) 野外劇場、温室、展望テラス、フォーラム(周辺園地) 百段苑、プロムナードガーデン、展望デッキ